

新校舎 鷹山小学校見学 カリヨンの鐘の音響く学び舎



秋晴れのよい天気恵まれた十月二十二日、今日は鷹山小学校の見学でした。荻野地区と

滝野地区の、丁度境の小高い丘の上に建設された、それはそれは立派な校舎で、現代的でモダンなすばらしい建物でした。

鷹山小学校を見学して
十王 渋谷きよ

まず丘の上に昇り上ると、目の前には広い広いグラウンド。そこで生徒達が、のびのびと走り廻り、サッカーをしていたようでした。校舎に入り多目的ホールに案内され、校長先生よりお話を聞きました。開校してまだ半年位で、真新しい校舎でした。広い広い廊下、そこには所々にテーブルが置かれ、教科によって教室になるのだそうです。そして寒



くなると、床暖房になるのだそうです。体育館に案内され、これまた広い体育館でした。中庭にもテーブルやイスが置かれ、きれいなお休み所でした。庭からの眺めもすばらしく、このよい環境で勉強できる生徒達は、ほんとうに幸せだと思えました。しっかり勉強し、強い身体に鍛え、立派に育ってくれることを祈りながら、学校にサヨナラをして帰りました。

昨年四月に開校した鷹山小学校の見学会を十月に行いました。たいへん恵まれた環境の学校で、「もう一度こんな学校で勉強したいね。」というような感想も聞かれました。先生方はじめ、あたたかく迎えていただきました鷹山小学校の皆さん、ありがとうございました。

デイサービスセンターコーナー

私の自慢の作品です

当センターでは、利用者の方が自宅で作られた様々な作品を持参していただき展示させていただいております。図案を考え、一針一針心を込めて縫いあげた刺し子、牛乳パックを利用したペン立てなどなどたくさんあります。その中から、佐藤幸さんの文化刺しゅうを紹介させていただきます。



幸さんは、三十七年前に大病をされ、今は右半身麻痺という後遺症がありながらも、左手で何にでも挑戦し、すばらしい作品を作りあげています。

皆さんの作品

- ・ペン立て・状差し・小物入れ
- ・刺し子・貝細工・押し花・草履など



ラジオ体操

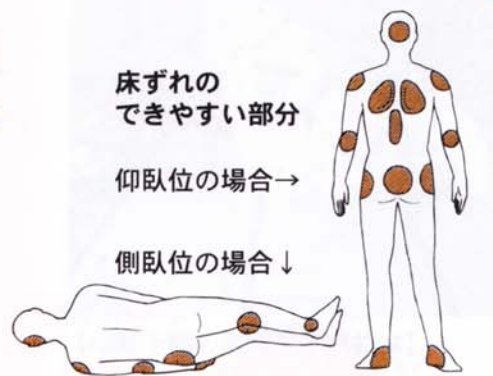


『おはようございます』と一日が始まり、仕事に入るが体がほぐされていない、重い、気分が充実していないなど、朝の体調は毎日違います。

体調を整えて一日をスタートさせることは、対人間の職場にとって大変重要なことです。こんな役割を朝礼後3分間のラジオ体操が担っています。※開設以来、19年間続けています。

床ずれ防止

在宅の介護において、最も注意を払うのは床ずれの予防ではないでしょうか。もし、床ずれが出来てしまうと、特に体力の低下している人は治りにくく、痛みがあり苦痛をとまいません。また傷から感染し悪化した場合は、当人も介護者も大変なおもいをするようになるでしょう。そこで当園で実施している予防介護の主なものを紹介いたします。



- 長時間 同体位で寝せない
- 寝具、衣類等は常に乾燥した状態にしておく
- 身体は、常に清潔にしておく
- 栄養をバランス良くとり体力の保持に努める

その他いろいろありますが、身体に赤みの出てしまった方、また床ずれなってしまった方等お悩みの方は相談してください。